

# 二年国語教室通信

## 言葉は贈り物になる

フランスでは、「贈り物」のことを「カドー」ということです。この「カドー」の語源をたどってみると、最初は人の気を引くために話題を豊富にして面白い話し方をする、つまり人に贈る言葉のことでした。それが、やがて「物」を贈る行為全般に使われるようになったのです。

私たちが贈り物というとき、たいていは物を贈ることを意味します。けれど、日本でも平安時代あたりでは、言葉は最高の贈り物でした。たとえば、男性が女性に歌を贈って思いを伝える、女性がそれに歌で答える。そのように言葉を送り合う習慣があったのです。歌で伝えられることはささやかなものです。ささやかだからこそ、心に響いたのかもしれない。

現代でも同じではないでしょうか。言葉は最高の贈り物になる。そう思って生きていくことが、人とのつながりを豊かなものにします。家族に、周りの人に、どんな言葉を贈っていますか。少しでも人の心が温かくなるような、ホッとするような言葉を贈っていききたいですね。

私にこのことを教えてくれた本「言葉の力」(大岡信著 花神社)の一節を紹介します。ちよつと難しいかもしれ

ないけれど、ぜひ読んでみてください。

たとえば貧しい青年と娘が好き合ったとき、どんな贈り物をするだろうか。物は贈れなくても、言葉を贈ることはできるだろう。ある日、二人はどこかへピクニックに行く。うつくしい山があり湖がある。仮にーこんな言葉はキザに聞こえるかもしれないがー青年が恋人に向かって「今日のこの風景を君にあげよう。」と言ったとする。その言葉が、娘にとつては永く忘れられない贈り物として心に残るということは、ありうることである。その風景は万人のために存在している風景だけれども、愛し合う二人にとつては、他のだれにも見えない先がその風景を照らしているのであって、つまりそれは二人だけのための風景なのである。男のささやかな言葉を通して、一つの風景は娘の中に、他の人には見えないある輝きとともに、別の一風景となつて棲みつく。すなわち彼女は他の何ものをもつてしても替えがたい贈り物を受け取るのである。目の前の風景は、そういう一人の人間の発する言葉が付け加わることによって「贈り物」となる。

## 言葉を探そう

今日も同音異義語の問題です。次の空欄に「せい」を漢字で入れてみましょう。

- ① ( ) リレーのランナー  
 ② 努力の ( ) が出た。  
 ③ ( ) の候、いかがお過ごしですか。  
 ④ 私の ( ) は大阪にある。  
 ⑤ ( ) で買わないで値引きしてもらおう。  
 ⑥ 教会で ( ) を聞く。  
 ⑦ お墓に ( ) を供える。  
 ⑧ ( ) 学校でケーキ作りを学ぶ。  
 ⑨ ( ) 市場でリンゴを買う。  
 ⑩ 彼の ( ) は高い。

難読漢字 月の異名です

- ① 睦月 ② 如月 ③ 弥生 ④ 卯月 ⑤ 五月 ⑥ 水無月  
 ⑦ 文月 ⑧ 葉月 ⑨ 長月 ⑩ 神無月 ⑪ 霜月 ⑫ 師走

## 読書室

「約束」(石田衣良 角川書店)

親友を通り魔事件でなくした小学生。不登校の少年が出会う廃品回収者の老人……。さまざまな人間ドラマが描かれる。読み終わったときに、勇気が湧いてくる心温まる短編集だ。

「あなたの人生片付けます。」  
 「あなたのゼイ肉片付けます」

(垣谷美雨 双葉社)

片付け屋、大庭十萬里が大活躍。さまざまな片付けられない、物を捨てられない人たちの前に颯爽と現れ、解決していく。中学生向けではないが、爽快な読後感が味わえる。ぜひ、家の人に紹介してみてほしい。大庭十萬里の妹、大庭小萬里が活躍する「あなたのゼイ肉片付けます」も面白い。

初めて電子版で本を読んだ。なかなか便利だ。

## 言葉を探そう 答え

- ① 聖火 ② 成果 ③ 盛夏 ④ 生家 ⑤ 正価 ⑥ 聖歌  
 ⑦ 生花 ⑧ 製菓 ⑨ 青果 ⑩ 声価

\*他にも 盛花 製靴 精華 正課などがあります。

## 難読漢字

- ① むつき ② きさらぎ ③ やよい ④ うづき ⑤ さつき  
 ⑥ みなづき ⑦ ふみつき ⑧ はづき ⑨ ながつき  
 ⑩ かなづき ⑪ しもつき ⑫ しわす

月の異名にはさまざまな由来があります。たとえば十月は、神様が出雲大社に集まり、各地にいなくなるので「神無月」と言う。逆に出雲(今の島根県)では神様が增えるので「神在月<sup>かみありつき</sup>」と言うなど。外の月も由来を調べてみると面白いですよ。